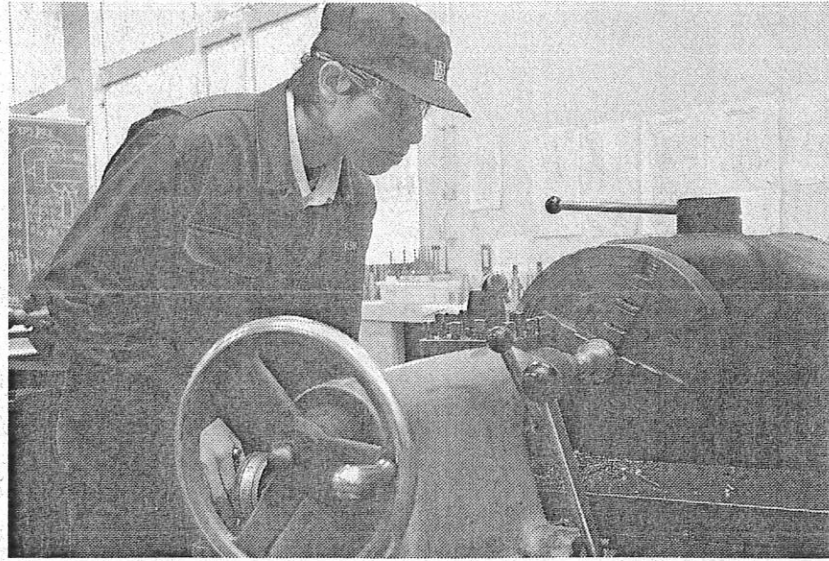


昭和21年7月10日第3種郵便物認可



近畿予選に向け、練習に励む米澤知晃君(田辺市あけぼの)

ものづくり大会

米澤君(田辺工)が出場

30日に高校生近畿予選

神戸市で30日に開かれる、若年者ものづくり競技大会旋盤職種の部の高校生近畿予選に県から唯一、田辺工業高校(田辺市あけぼの)2年の米澤知晃君(17)が出場する。

若年者ものづくり競技大会は技能労働者育成のため、厚生労働省と中央職業能力開発協会が毎年夏に開いている。旋盤職種では、制限時間内に課題通りに鋼を加工する。誤差100分の1、単位の精度と仕上りの美しさ、速さが求められる。

旋盤職種の近畿予選の課題は技能検定2級と同じ。米澤

君は本年度、2級に合格しており、教諭から大会出場の勧めがあった。近畿予選で1人へのみ与えられる全国大会出場推薦枠を得るため、放課後に練習を重ねている。全国大会の日程や場所は未定。米澤君は「工具の扱いをしっかりして減点を少なくしたい。時間内に終わらせることを目標に、納得できる出来のものを作りたい」と意気込みを語っている。